2014年1月30日札幌市イオン株式会社イオン北海道株式会社株式会社ダイエーマックスバリュ北海道株式会社

札幌市とイオングループの「さっぽろまちづくりパートナー協定」締結について

札幌市(市長:上田 文雄) とイオン株式会社(代表執行役社長:岡田 元也)、イオン北海道株式会社(代表取締役社長:柴田 祐司)、株式会社ダイエー(代表取締役社長:村井 正平)、マックスバリュ北海道株式会社(代表取締役社長:出戸 信成) は本日、「さっぽろまちづくりパートナー協定」の締結に合意いたしました。

これまでイオングループでは、イオン北海道が2009年1月23日に札幌市と「さっぽろまちづくりパートナー協定」を締結し、協働してまちづくりを推進してきました。このたび同協定を、ダイエーとマックスバリュ北海道、そしてグループ本社であるイオンを加えた5者に改定することで、札幌市とイオングループの双方が持つ資源を有効に活用し、産官相互の連携と協力を基盤に、札幌市のより一層の発展と飛躍を目指し、ともにまちづくりに取り組んでまいります。

本協定の取り組みの第一弾として、イオンは電子マネー「創造都市さっぽろWAON」を2014年3月1日(土)から発行します。イオンやダイエー、マックスバリュなどイオングループの店舗をはじめ、マクドナルド、ファミリーマートなど全国約17万3000箇所の「WAON」加盟店で「創造都市さっぽろWAON」を利用してお支払いされた金額の一部をイオンが札幌市に寄付し、文化芸術振興に役立てていきます。

本協定の締結を機に、イオンはグループの総力を挙げて札幌市と協働し、魅力的なまちづくりの推進に努め、市民の皆さまを対象にした新しいサービスの創出などを進めてまいります。

【本協定の概要】

- (1) 地域とともに環境行動を実践するまちづくり
- (2) 災害に強い、安心・安全なまちづくり
- (3) ボランティアなど市民の主体的な活動を応援するまちづくり
- (4) 障がい者の自立支援を通じた、ぬくもりあふれる共生のまちづくり
- (5) 文化芸術振興支援を通じた創造性を育むまちづくり
- (6) その他両者の協議により決定した事項

【本件に関するお問合せ】

札幌市 市民自治推進室 市民活動促進担当課 成澤、廣川 TEO11-211-2964 イオン株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 冨山 TEO43-212-6061 イオン北海道株式会社 広報部 高嶋 TEO11-865-9111 株式会社ダイエー IR広報部 山口 TEO3-6388-7322 マックスバリュ北海道株式会社 経営企画部 長澤 TEO11-631-5192

ご参考までに

【創造都市さっぽろWAONの概要】

発行開始:2014年3月1日(土)

販売場所:北海道内のイオン、ダイエー、マックスバリュ、ザ・ビッグ、イオンスーパー

センター等(※一部、取り扱いのない店舗がございます。ダイエーは札幌市内の6店舗のみ販売します。)で取り扱いを開始し、その後順次、全国のイオングループ店舗で販

売します。

販売目標:6万枚 発行手数料:300円

チャージ可能金額:上限5万円(一回あたりのチャージ金額は2万9千円)

「創造都市さっぽろWAON」カードデザイン





【WAONの概要】

累計発行枚数:約3,780万枚(2013年12月末現在)

年間利用件数:約6億9,200万件(2012年度)年間利用金額:約1兆2,000億円(2012年度)

年間利用単価:約1,730円(2012年度)

利用可能箇所:約173,000箇所(2013年12月末現在)

以上